

**平成 29 年 瀬戸大橋塗替塗装(その 1)作業
「参加資格確認資料」について**

平成 29 年 2 月

株式会社ブリッジ・エンジニアリング

1. 参加資格確認資料の作成に関する留意事項

参加資格確認資料は、下記の要領により作成するものとする。

(1) 地理的条件 様式－2

兵庫県、岡山県、広島県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県のいずれかにおいて建設業法の許可に基づく本店、支店又は営業所の名称、所在地等を記載する。なお、この要件を満足しない場合は不適格とする。

(2) 施工実績

施工実績は財団法人日本建設情報総合センターの「工事实績情報システム(CORINS)」(以下「CORINS」という。)に登録されている工事から選定することが望ましい。

1) 同種(類似)工事の施工実績 様式－3

- ① 下表に示す工事について、過去10年間(平成18年度以降)に元請け又は一次下請として完成した工事を記載する。なお、この要件を満足しない場合は不適格とする。

同種工事	重防食塗装が行われている既設橋梁で鉄道近接箇所を含む上・中塗を主体とした5,000㎡以上のフッ素樹脂仕様による塗替塗装。
類似工事	重防食塗装が行われている既設橋梁で上・中塗を主体とした5,000㎡以上のフッ素樹脂仕様による塗替塗装

- ② ①において株式会社ブリッジ・エンジニアリング(以下「BE会社」という。)及び本州四国連絡高速道路株式会社(以下「本四会社」という。)の発注工事の実績がある場合はそれを優先的に記載すること。
- ③ 記載した工事の内容がわかる契約書等の写しを添付すること。
- ④ 鉄道近接箇所の実績は図面等の添付により確認できる図書を添付すること。

(3) 技術者評価

1) 配置予定の主任技術者の資格 様式－4

- ① 配置予定の主任技術者の氏名、予定する従事役職、最終学歴、現場経験、国家資格について記載する。
- ② 主任技術者は、直接的かつ恒常的な雇用関係が参加資格確認資料受付日以前に3ヶ月以上あることが判る健康保険証等の写しを添付すること。
- ③ 主任技術者が有する、2級土木施工管理技士(鋼構造塗装)又はこれと同等以上の資格の資格者証の写しを添付すること。

2) 配置予定技術者の工事経験 様式－4

- ① 配置予定の現場代理人又は主任技術者が下表に示す工事について、過去10年間(平成18年度以降)に施工したそれぞれの工事(元請け又は一次下請)のうち、1名につき1件記載する。なお、工事経験は経験した工事において現場主任相当以上で従事したことを要する。この要件を満足しない場合は不適格とする。

工事経験	重防食塗装が行われている既設橋梁で上・中塗を主体とした2,500㎡以上のフッ素樹脂仕様による塗替塗装。
------	---

- ② ①においてBE会社及び本四会社の実績がある場合はそれを優先的に記載すること。

- ③ CORINS に登録されている工事から選定することが望ましい。無い場合は従事したことが確認できる書類を提出すること。

(4) 総合評価落札方式

- 1) 評価項目の施工実績、配置予定の現場代理人又は主任技術者の工事経験及び作業車の運転実績は同一工事でなくてもよい。
- 2) 作業車の使用実績は(様式-3)により作成するものとし、作業車の概要が判る図書等を添付すること。

(5) 労災上乗せ保険

労働者災害補償保険の上乗せ保険の加入が確認できる写しを提出すること。

(6) 次の各号に定める届出の義務が確認できる写しを提出すること。

- ①健康保険法（大正 11 年法律第 70 号）第 48 の規定による届出の義務
- ②厚生年金保険法（昭和 29 年法律第 115 号）第 27 条の規定による届出の義務
- ③雇用保険法（昭和 49 年法律第 116 号）第 7 条の規定による届出の義務

(7) 既設橋梁の塗装仕様

施工実績及び工事経験に記載する既設橋梁が本四連絡橋(海峡部)以外の橋梁の場合、塗替前の塗装仕様が重防食塗装であることを確認できる書類を提出すること。

2. その他

- (1) 参加資格確認資料に虚偽を記述した者は、当該工事の落札者としないとともに、次回以降の入札に参加できないことがある。
- (2) 参加資格確認資料に関する提出部数及び問合わせ先は、下記のとおりとする。
 - 1) 提出部数は 2 部（正 1 部、写 1 部）とし、別紙の記入例の様式 2～4 によりワープロ等で作成すること。
 - 2) 本資料の記入方法に関する問合わせ先は下記のとおりとする。

株式会社ブリッジ・エンジニアリング 岡山支店 総務部
(住 所) 〒711-0921 岡山県倉敷市児島駅前4丁目61番地2F
(電話番号) 086-473-8860(代)

本店、支店又は営業所の所在地

会社名 _____

本店等名称（注）	郵便番号	所 在 地	電話番号

（注）兵庫県、岡山県、広島県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県における建設業法の許可に基づく本店、支店又は営業所の所在地を記載すること。

同種(類似)工事の施工実績

会社名 _____

項目／条件		同種（類似）工事：
工事 名称 等	工 事 名	
	CORINS 登録番号	
	工 事 場 所	
	工 事 内 容	
	請 負 金 額	
	工 期	
	発 注 者 名	
	工 事 成 績	
	契 約 形 態 等	元請／一次下請
工 事 諸 元 等	橋梁名 橋梁緒元・型式 工種別数量 塗替橋梁の塗装系 作業車の概要	

注)

- (1) 同種（類似）工事であることがわかるように記載すること。また同種（類似）工事として求める条件が複数ある場合は各 1 枚ずつに記載する。
- (2) BE 会社及び本四会社の実績がある場合は、なるべく優先的にそれを記載すること。
- (3) 記載した工事の契約書の表頭部又は CORINS に登録されていることがわかる書類の写しを添付すること。

配置予定の主任技術者の資格及び工事経験

会社名

配置予定技術者の氏名	□□ □□	
従事（予定）役職	主任技術者	
最終学歴	□□高校 土木科□□年卒業（△△大学 土木工学科△△年卒業、○○高専 土木工学科○○年卒業）	
現場経験	高卒後□□年（大卒後△△年、高専卒後○○年）	
法令による資格・免許	2級土木施工管理技士（鋼構造物塗装）（取得年、登録番号）	
工事名称等	工事名	○○工事
	工事場所	○○県○○市○○町字○○
	契約金額	○○億円
	工期	平成○年○月○日～平成○年○月○日
	発注者名	○○公団（国土交通省△△地方整備局）
	工事成績	点
	契約形態	元請／一次下請
	従事役職	主任技術者／監理技術者／現場代理人／現場主任
	工事内容	工事経験に該当することがわかるよう記載
	CORINS 登録	有（CORINS 登録番号）・無

◎記入上の注意事項

- ① 主任技術者は、直接的かつ恒常的な雇用関係があること。なお、恒常的雇用関係とは参加資格確認資料提出以前に3ヶ月以上の雇用関係にあることをいう。
- ② 主任技術者は、国家資格を必ず記入し、取得年を必ず記入すること。
- ③ 記入する工事は1件でよい。また、工事内容は、工事経験に該当することがわかるように記載すること。なお、配置予定技術者が現場代理人の場合は、様式—4により現場代理人の工事経験を提出すること。
- ④ BE 会社及び本四会社の実績がある場合はそれを優先に記載すること。
- ⑤ CORINS に登録されている工事から選定することが望ましい。無い場合は従事したことが確認できる書類を提出すること。